

# Libra

<http://www.tokeikyo.or.jp/kcon/>

Libra Vol. B017  
2009年7月1日発行

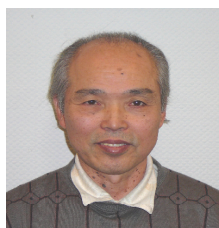
発行/植村実敏 東京都計量器コンサルタント協会  
〒105-0022 東京都港区海岸1-7-4 東京都計量検定所内  
TEL 03-3434-6591 FAX 03-3434-6592

## -----CONTENTS-----

- 新会長あいさつ-----①  
計量の安心・安全・信頼を推進する
- 平成21年度第1回技術研修会-----①  
「トルクとは」に約30名が参加
- 東京都計量器コンサルタント  
資格取得研修会を実施-----②  
52名が参加して熱心に勉強
- 平成21年度第1回研修見学会実施要領-②

計量の安心・安全・信頼を推進する  
計量器コンサルタント

## ※※※東京都計量器コンサルタント協会・新会長あいさつ※※※ 計量の安心・安全・信頼を推進する



植村実敏会長

会員諸氏におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は当会の事業運営に格別のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

3月17日(火)開催の役員会において会長に推され、浅学非才の若輩には重責は務まらぬと固辞したのですが、会長不在は避けたく受けさせていただくことになりました。

不本意ながらもお受けした以上は、退任された岩下会長・大森副会長・山田副会長をはじめ諸先輩が、長年にわたって築かれた東京都計量器コンサルタント協会を少しでも前進させなければと心に誓っております。同時に選任された4副会長と共に邁進しますので、皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。計量の基本は「安心、安全、信頼」であり、それを推進することに計量器コンサルタントの存在意義があります。そのためには常に会員のレベル・アップが必要であり、役員が率先垂範することが求められます。

### 平成21年度第1回技術研修会 「トルクとは」に約30名が参加

東京都計量器コンサルタント協会(植村実敏会長)の平成21年度第1回技術研修会は、6月16日の午後2時から、東京港区海岸の東京都計量検定所2階会議室で、会員約30名近くが参加して、トルク計測機器のトップメーカーである(株)東日製作所の技監である甲斐義文氏を招いて同社の各種のトルク計測機器について学んだ。

研修会は、まず身近にあるトルクについて説明があり、ペットボトルの蓋と薬品などの蓋には開閉の際のトルク値が違ふことや、自動車や機械類のネジには、決まった締め付けトルク値があり、単に強く締め付けても反対に取れやすくなることや、ネジの破断につながる。また自動車や飛行機などの乗り物の設計や整備の現場では、まだトルク計測機器が使われていないところも多く、それが原因のひとつとなった多数の事故事例を上げて、工業分野におけるトルクの重要性を説明した。

今回の研修は、計量装置のロードセルなどを組み付ける現場では、トルク計測機器を良く活用している出席者にも、とっつとも興味深い内容だったようで、正面のスクリーンに見入っていた。

そこで、副会長4名と事務局長をお願いして6名で5月14日(木)に「六曜会」を立ち上げました。いかに当会をレベルアップするかなど今後、時宜にかなった運営をするための場にしたいと考えています。

レベル・アップについては、「研修会・見学会への出席率アップ」「会員資格更新時のテスト実施」「ホームページの充実」など16項目(これに6月の役員会で3項目追加)が出されました。今後、優先順位をつけ、ワーキング・グループを組織して具体化するつもりですが、役員会で「計量器コンサルタント資格基準の作成・有効性の文章化」が最初のテーマに選ばれ、渡部理事を中心に7月7日(火)に第1回の検討会を開くことになりました。

当会を簡単・的確に表現できるキャッチ・コピーをいくつか「六曜会」で検討し、役員会に提案して「計量の安心・安全・信頼を推進する計量器コンサルタント」が採用され早速、当Libraに表示しました。

いずれにしても、計量器コンサルタントは社会的に通用する資格として多くの信頼が寄せられており、お客様の「計量・安全・信頼」を推進するのが目的です。つまり、お客様あつての計量器コンサルタントであり、お客様の信頼を裏切ることのないよう努力を続ける必要があります。

なお、6月の役員会にて小野 学理事が選任されましたのでよろしく願います。



講義中の甲斐氏(上)と教室風景



### <平成20年度役員会報告>

- ・第1回 3月26日(水) 13名  
20年度事業計画企画、研修会・見学会等、資格取得研修について
- ・第2回 4月22日(火) 13名  
技術研修会・研修見学会企画審議、出前教育、精度確認、その他
- ・第3回 5月28日(水) 11名  
第1回研修見学会企画審議
- ・第4回 9月5日(金) 11名  
第2回技術研修会の具体案検討、東西計コン研修見学会企画、その他

# 東京都計量器コンサルタント資格取得研修会を実施 52名が参加して熱心に勉強 — 新規資格申請は44名

東京都計量協会は、24回目を数える東京都の「計量器コンサルタント資格取得研修会」を平成21(2009)年4月25日に、東京都港区海岸の「芝弥生会館」で実施した。今年と同協会事業の一環として「計量器コンサルタント資格取得研修会」を実施している。優良な計量器販売事業従事者を育成し、正確な計量器の供給、適正計量の実施に資する有資格者の確保に努めることは同会の大きな事業目的でもある。

当日は、早朝から激しい雨がふるなか研修生52名が参加した。午前中は東京都計量協会の横尾明幸氏による「計量法の概要」(新計量法の体系とその内容、計量器の検定と検査制度、型式承認と検定・検査等、JISと検定検査規則)、「基礎的計量管理の知識と実際」(計量管理の意義)が、午後は同協会専務理事の森川正彦氏による「計量器の知識」(新しいハカリと最近の技術)、「量と単位の基礎知識」(単位の仕組みと国際的状況、測定のトレー



サビリティと制度)の講義が行われ、最後に力試しのテスト、研修の修了証を交付した。

今回参加した研修生は、メーカー、販売者、エンジニアリングの内訳で、なかには1社で10名近く参加した積極的なメーカー企業もあった。また参加者の中には、計量の最新事情を勉強するために有資格者もいた。

## 計量器コンサルタント制度とは

計量器の販売者がその専門性を高め、計量器のユーザーのニーズに対応する適切なコンサルティングと情報提供ができるよう育成し、かつ、計量器の安全、安心、安定を供給することが目的で昭和47年に設立した。

計量器販売事業者は、平成4年改正計量法による登録制から届出制への移行により、自助努力のみで顧客の信頼を勝ち取っているのが実情である。その中で、計量器コンサルタント制度は、計量器販売事業に携わるものにとって唯一の社会的に通用する資格として多くの信頼が寄せられている。コンサルタント制度の実施運営は、(社)日本計量振興協会と全国計量器販売事業者連合会及び地区計量協会が協同で行っており、日本計量振興協会が資格証明書及び認定書を発行している。いままでコンサルタント資格認定研修は、東京都、大阪府を中心に実施されてきたが、全国的にみると地域により活動の偏りがみられるため、全国規模での制度の整備と研修実施内容の見直し・統一化を図ることとした。その結果、全国共通の研修テキストが完成し、それを使った研修会を2009(平成21)年1月23日に宮城県仙台市、2月20日に北海道札幌市、2月24日に福岡県福岡市博多で開き、今回の東京となった。今後も全国各地で実施される。

## 計量器コンサルタント新規取得申請者一覧

河野 篤志	恵藤計器(株)	千葉県千葉市
高橋 正行	恵藤計器(株)	千葉県千葉市
樫谷 昭彦	全日空パートナーサービス(株)	東京都大田区
清宮 正博	日本ダイナマット(株)	東京都港区
◎吉田 茂	(株)東京ミュー精器	東京都八王子市
荒木 宏長	(株)東京ミュー精器	東京都八王子市
野口 尚	(株)東京ミュー精器	東京都八王子市
細谷 豪	新倉計量器(株)	東京都千代田区
谷本 直彦	新倉計量器(株)	東京都千代田区
但野 千春	新倉計量器(株)	東京都千代田区
中村 圭佑	新倉計量器(株)	東京都千代田区
大橋 厚支	愛知時計電機(株)	東京都新宿区
◎竹内 剣	愛知時計電機(株)	東京都新宿区
◎横山 守二	(株)東亜計器製作所	東京都大田区
山口 明久	メトラー・トレド株	東京都千代田区
富田 航	メトラー・トレド株	東京都千代田区
小野田 武司	メトラー・トレド株	東京都千代田区
鳴海 秀一	メトラー・トレド株	東京都千代田区
松本 祐一	メトラー・トレド株	東京都千代田区
◎山口 幸博	メトラー・トレド株	東京都千代田区
◎清水 敏彦	メトラー・トレド株	東京都千代田区
◎黒澤 隆	メトラー・トレド株	東京都千代田区
◎原 真継	メトラー・トレド株	東京都千代田区
島崎 彰英	大和製衡(株)	東京都港区
以西 隼人	大和製衡(株)	東京都港区
清田 裕二	昭和機器計装(株)	東京都港区
中村 国人	昭和機器計装(株)	東京都港区
田辺 修	(有)田辺度量衡店	長野県松本市
福澤 昌浩	(有)田辺度量衡店	長野県松本市
◎小山 恵嗣	(有)小山はかり工場	長野県松本市
高山 範行	(株)新興度量衡製作所	東京都大田区
遠山 孝浩	(株)新興度量衡製作所	東京都大田区
高月 明義	(株)新興度量衡製作所	東京都大田区
荻野 義正	(株)寺岡精工	東京都大田区
◎山口 精一	(株)ワーク衡業	東京都江戸川区
◎小川 聡	(株)ワーク衡業	東京都江戸川区
◎仲武 美佐子	(株)チューブ	千葉県千葉市
藤野 亮二	(株)築地計機製作所	東京都中央区
◎安並 淳	安並化学衡器製作所	千葉県市川市
関 博英		長野県長野市
幸村 基央	(有)エヌピーエス	埼玉県川越市
佐々木 毅	横河フイルトエンジニアリングサービス(株)	東京都武蔵野市
塚越 阿矢	(有)小林サイエンス	神奈川県横浜市

(◎は東京都計量器コンサルタント協会に加入済み)

## 平成21年度第1回研修見学会 実施要領

開催日 平成21年7月16日(木)08:45~

見学先 1. 東京都下水道局「森が崎水再生センター」  
大田区大森南5-2-25 TEL 03-3744-5981

2. キリン横浜ビアビレッジ

キリンビール(株)横浜工場(横浜市鶴見区生麦)

会費 3,000円(昼食代含む。弁当を用意します)

集合場所 東京都計量検定所構内 バスが待っています。

見学スケジュール

08:45 集合

09:00 検定所を出発 森が崎水再生センターへ

10:00 施設見学開始

12:00 昼食。休憩・移動(施設内休憩所で昼食)

14:30 見学終了 キリンビール横浜工場へ

15:50 ビアビレッジ到着

16:00~17:00 ブルーワリーツアー

17:00 現地解散 ツアーの試飲で勢いが付いてしまった場合は、ビレッジ内のレストランで延長可(有料)

-----CONTENTS-----

- 新会長あいさつ-----①  
計量の安心・安全・信頼を推進する
- 平成21年度第1回技術研修会-----①  
「トルクとは」に約30名が参加
- 東京都計量器コンサルタント  
資格取得研修会を実施-----②  
52名が参加して熱心に勉強
- 平成21年度第1回研修見学会実施要領-②